米川正夫 **ロシア文学者。質量とも超人的な翻訳で、<敗戦>直後の「ドストエフスキー全集」代表に、読者から大歓迎。**

よねかわまさお

大津事件・1891 = 岡山県高梁で、質屋の四男に生まれる。

日清戦争始・1894 = 3歳 :

ビア/国産化・1900 = **9歳** :

日露戦争終・1905 = 14歳 :

高梁中学時代に、**二葉亭四迷訳のツルゲーネフ「片恋」を愛読して、ロシア文学を志向、**

伊藤博文暗殺1909 = **18歳** : **東京外国語学校(東京外語大)に入学。**

韓国併合・1910 = 19歳 : **学友と{ロシア文学}を創刊し、短編を翻訳。**

明治天皇没・1912 = 21歳 : **首席で卒業。鉄道省の採用試験に失敗し、三菱長崎支店を経て、北海道旭川第七師団の語学教師となる。**

大正政変・1913 = 22歳 : **結婚。ドストエフスキーの「白痴」を翻訳、**

第一次大戦始1914 = 23歳 : ***処女出版として新潮文庫から刊行開始となり、文名を確立。続いて「カラマーゾフの兄弟」、**

民本主義・1916 = 25歳 : **トルストイの「戦争と平和」を翻訳に着手、辞任して東京に戻る。**

ロシア革命・1917 = 26歳 : **新潮文庫の途絶で「白痴」刊行も中断。大蔵省に入り、大使館付属で初めて演説、10月革命に遭遇し、**

本格政党内閣1918 = **27歳** : **生活危機となって、帰国。横浜のロシア領事館を経て、シベリア購買組合の神戸支店に入る。**

大暴落・1920 = 29歳 : **父が死去。_「戦争と平和」と「悪霊」の翻訳を終え、**

原敬首相暗殺1921 = 30歳 : **帰京。小説「雪の底にて」を発表。_陸軍大学の露語教官となり、以後長期にわたって勤める。**

この間、次男を疫痢で失うが、**次々と諸作家の翻訳を続け、円本ブームで大量に売れる。**

治安維持法・1925 = 34歳 : **岩波書店より、「戦争と平和」の刊行開始、**

翻訳した作品が築地小劇場で上演されはじめ、好評。

金融恐慌・1927 = **36歳** : **_全4冊完結。革命10周年のソ連から招待され、2度目の(ロシアから変わった)訪ソ、**

共産党事件・1928 = 37歳 : **ロシア人の子を連れて帰国。**

世界恐慌・1929 = 38歳 : **_盟友中村白葉と企画して、岩波版「トルストイ全集」を監修、刊行開始。**

満州事変・1931 = 40歳 : **長男を失う。**

この間、夫の華やかさの蔭で、妻が精神的に不安定になって行く。

帝人疑獄事件1934 = 43歳 : **明治大学講師となる。「ロシア文学史」、**

芥川直木賞始1935 = 44歳 : **妻が死去。_「罪と罰」翻訳刊行で、ドストエフスキイ5大長編全てを訳了。**

二二六事件・1936 = **45歳** : **再婚。**

日中戦争始・1937 = 46歳 :

その後も、次々と諸作家の翻訳を続ける。陸大に勤務していたため、筆禍を免れていたが、

第二次大戦始1939 = 48歳 : **明治大学講師を辞任。**

日米開戦・1941 = 50歳 : ***ショーロホフ「静かなドン」翻訳可否について内務省検閲課に問い合わせた際の親露的言動がもとで、ついに陸大を解雇された上、自宅に下宿させていたロシア青年逮捕の巻添えで、スパイ容疑で一時的留置となる。**

個人訳での「ドストエフスキイ全集」を刊行開始するも、

創価学会検挙1943 = 52歳 : **善隣外事専門学校ロシア語教師。_紙不足や情報局統制のため、第4巻で中止となる。**

年金+総武装 1944 = 53歳 : **胃潰瘍の診断受け、自宅療養しながら仕事を続けるが、**

敗戦・1945 = **54歳** : **空襲で焼け出され、軽井沢の別荘に疎開。<敗戦>後、東京に戻り、**

新憲法公布・1946 = 55歳 : **再建された早稲田大学文学部露文科に懇望され講師に就任。*個人訳「ドストエフスキイ全集」再刊行開始、国民が読書に飢えていたため爆発的に売れる。並行して「トルストイ全集」も刊行、**

極東裁判決・1948 = 57歳 : **吐血する事態となり、胃の切除手術を受ける。**

独立回復・1951 = 60歳 : **早稲田大学文学部教授となる。**

メーデー事件・1952 = 61歳 : **「トルストイ全集」が完結。**

テレビ放送始・1953 = 62歳 : **_国際ペンクラブ大会に出席し、ヨーロッパ歴訪後、3度目の訪ソ。「ソヴェト旅行記」。「ドストエフスキイ全集」が完結、読売文学賞を受けた。**

自衛隊発足・1954 = **63歳** : **_ドストエフスキイ研究の第一部「生涯」を発表、**

55年体制始・1955 = 64歳 : **ドストエフスキイ没後75年記念祭を行う。**

安保闘争・1960 = 69歳 : **_ドストエフスキイ研究の第二部「作品」、その他を完結。**

タイタイ病始・1961 = 70歳 : **文化使節団として、4度目の訪ソ。**

全国総合計画1962 = 71歳 : ***早稲田大学を定年退職。「鈍根才・米川正夫自伝」を出版し、5度目の訪ソをしたが、**

TV宇宙中継始1963 = **72歳** :

東京リボルヴ 1964 = 73歳 : **食道癌と診断され、**

大学紛争始・1965 = 74歳 : **没した。**